

Shokuhin News Neo -2023 October-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 自然科学総合研究棟 2 号館 211 号室

電話 078-803-6553 E-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

動物慰霊祭

10月10日(火)、神戸大学ライフサイエンスラボラトリー(KULL)南側の慰霊碑前で実験動物の慰霊祭が執り行われた。動物実験に携わる教員や学生が集まり、黙祷を捧げた。その後、実験に用いられた実験動物の数や近年の動物実験の世界的な動向に関する講話を聞いた。一同、動物実験を行うにあたり、尊い命をいただいていること感謝した。

応用生命化学実験 I

10月11日(水)から応用生命化学コースの学部2回生が受講する応用生命化学実験 I 第2部「生体成分の一般分析」が始まった。緑茶やそば、ニラなどのさまざまな食品を各班で1つ選び、水分や粗タンパク質、粗脂肪、灰分などの成分を分析していく。この一連の実験は、研究に必要な基本的な実験手法などを習得することが目的である。2 回生はこれから研究室配属まで、学生実験を続けることになるが、ぜひ実験技術の習得に励んでほしい。

歓迎会&ハロウィンパーティー

10月から新しく留学生の^{ちよう}さんを研究室に迎えた。刁さんの歓迎会とハロウィン兼ねて10月30日(月)にハロウィンパーティーを行った。カボチャを使った料理やチーズフォンデュ、ラザニア、中華料理、おでんなど色んな料理でパーティーを楽しんだ。



パーティーを楽しむ一同

また、かぼちゃを彫って作ったアートも飾られた。



ハロウィンの飾り物

フリートークスペース

今月のフリートークは B4 の小池さんです。

こんにちは、B4の小池です。

院試が終わってから何度か旅行に行っていたので、そのうちの1つの青森旅行について紹介させていただきます。

青森に行ったのは中学からの友人に会いに行くことが1番の目的でした。目的地の空港に着くと手荷物受け取り場所から林檎の装飾で溢れていました。

一泊目は空港近くのホテルに宿泊しましたが、こちらも林檎で溢れていました。リンゴジュースが蛇口から出てくるウェルカムドリンクで始まり、夕食、朝食でも一生分のリンゴジュースを飲んだ気がしています。青森の名物は林檎の他にもホタテなどの海産物やニンニクなどもあります。ホタテはお刺身でもバター醤油でも何回も食べるほど絶品でした。

2日目にはちょうど見頃のコスモス畑に行き、奥入瀬溪流近くの道の駅を散策しました。本当は奥入瀬溪流を散策したかったのですが、天気が心配だったことに加え、駐車場から一つ目のスポットまで徒歩70分という文字にビビってしまい断念してしまったので、またいつか挑戦してみたいです。



蛇口から出てくるリンゴジュース

コスモス畑にはかわいらしいウサギが顔をのぞかせていました。そこで、ちょうど良い気候でもあったので、道の駅から屋外にりんごサイダーとピザを持ち出してピクニックを楽しみました。食べ終わってすぐに大雨となってしまう2日目は終了しました。



コスモス畑

3日目は^{かぶしま}無嶋神社という神社に行きました。海のすぐ近くにあり春はウミネコが飛来し埋め尽くされているそうです。ここでは一瞬晴れていますが、残念なことにまたしても大雨になってしまいました。最後に^{はっしよく}八食センターというところで、七輪でホタテやイカ、鮭などを目の前で焼き大満足で旅行を

終わりました。



七輪で焼いたイカとホタテ

友人にも会え、美味しい物を食べ
ゆったりと満喫でき、自分が雨女
だと実感させられた旅行となりま
した。友人が住んでいなければ行
くことはそうなかったであろう青森
ですが自然と美味しいものがいっ
ぱいでとても良かったので、まだ
行ったことのない県にもたくさん
行きたいです。

編集後記

10月前半はまだ夏の暑さが残る
季節でしたが、途端に寒くなって
きました。体調管理を怠らずに
日々実験に励んでいきます。

花森祐次郎(B4)